

英 語

たくさん聞いて、話して、書いて、読む——Practice makes perfect !

I. 学習アドバイス

英語学習の基本は、①正しい発音をよく聞き、②それをまねて何度も自分で声に出して、③正しく書けるようにすることです。この3つを繰り返しながら、英語のルールを身につけていきましょう。まずは、単語を正しい発音とセットで正しくつづれるようにしましょう。100語程度の基本語の発音とつづり字を正しく覚えれば、英語のつづり字と発音のルールが頭の中で自然にネットワーク化され、その後の単語習得はぐっと楽になるので、この最初の壁を乗り越えましょう。

さらに、各自が学習しているテキストのネイティブの音声を聞いて、繰り返し「音読」しましょう。これは小学校低学年の国語の学習と同じで、長い文章を読めるようになっていくために必要な基礎トレーニングになります。

◇リスニング

Aが基礎、Bが標準、Cが難関という構成でした。AとBは英文が2回読み上げられましたが、Cは1回読みました。2回読みの場合は1回目は大まかに内容をつかみ、2回目で設問になっている部分に焦点をあてて確認していくのがよいでしょう。Cは設問の選択肢からある程度、質問を想定しておいてから英文を集中して聞きましょう。対話の場合、誰の発言なのか、男女どちらの発言なのか、といったことが問いに関係してくることも多いので、名前や性別にも意識を向けるようにしましょう。

◇基礎

①の語彙・文法の問題は確実に正解できたでしょうか。まずは単語、そして英文の基本構造をしっかりと身につけてください。②の読解問題は広告文の読み取りです。どこにどんな情報が書かれているのかを把握して、設問にかかわる箇所を速やかに探せるようにしましょう。注意深く読み取る必要のある箇所を絞ることで解答時間を節約できるはずです。

◇標準

①の語彙・文法の問題は基本的な英文の型が身に付いているかどうかが問われています。間違ったところは英文単位で音読して覚えてしまうようにしてください。②の読解問題は学校生活について書かれた英文の読み取り

で、まず全体像をとらえ、設問に答えるために必要な情報がどの部分に書かれているかを把握して、解答できるようにしましょう。

◇難関

①の語彙・文法の問題は整序英作文問題でした。ここでは「英文を書く」上で必要な文法の正しい理解が問われています。主語は何か、動詞は何か、文を修飾する形容詞や副詞はどこに置くのかが曖昧だと正解にたどり着けません。文型や品詞への理解を深めましょう。②の読解問題はグラフと本文を組み合わせて英文を読み進めていきます。数値がたくさん出てくるので、数量表現にも慣れていきましょう。

II. 高校受験・大学受験に向けて

高校受験にしても、大学受験にしても、基礎の基礎である中学英語をおろそかにしては、本当の英語力を身につけることは困難です。実力は積み重ねによって伸びるものです。中学生の間に習得する知識は、将来、社会に出てからもそのまま役に立つものです。

まずは教科書を中心とする学校の授業で学ぶことを一つひとつ大切に吸収しましょう。その際にできるだけ多く音読することを心がけるようにしてください。

またできるだけ早いうちに語彙を増やすようにしていきましょう。小学校で学習した英単語の復習からはじめていきましょう。単語は単語一つで覚えていくのではなく、よく使われるフレーズ、まとまりで覚えていくことが身につけるためのコツです。語彙力がついてくれば、文章を読むスピードがどんどん上がります。特に今回のテストで時間が足りないと感じた人は毎日少しずつでも単語を覚えていく学習を習慣にしましょう。

数 学

「基礎」を大切に、数学の学習の基本姿勢を身につけよう

I. 学習アドバイス

◇基礎

教科書の例題や問といった基本レベルの小問(一部小学校の算数の問題)10問を10分間で解く形で出題しました。解けない小問があった人や、時間が足りなかった人は、基本的な考え方や今後必要となる計算力がまだ身につけていません。つまり、まずいた箇所をしっかりと復習することと合わせ、それぞれの分野の基本事項についてはしっかりと確認しておきましょう。また、計算力についても今のうちにしっかりと鍛えておきましょう。

◇標準

基礎よりも少し複雑な計算や、考察を必要とする小問5問と標準レベルの大問2問を25分間で解く形で出題しました。**①**の小問では、正確に速く計算する力を身につけると合わせ、表からの平均の求め方、規則性に着目した文字式の利用、樹形図を用いた場合の数の考え方、円柱の体積の求め方などの基本事項についても確認しておきましょう。**②**の正負の数とその応用の問題では、ルールに従ってコマの位置を正の数と負の数で表す方法や、勝ち数の差からコマの位置の差を求める考え方について、振り返っておきましょう。**③**の平面図形の問題では、長方形の面積比から辺の長さの比を導く考え方や、文字を用いた辺の長さの表現について復習を行いましょう。

◇難関

考え方の正確な理解や図形の性質を見抜くなどが求められる小問3問とやや難しいレベルの大問2問を25分間で解く形で出題しました。**①**の小問では、割合を用いた利益の増減の考え方、円周の一部からなる図形の面積の求め方、平均値・中央値・最頻値の意味と条件からのデータの推定、について復習しておきましょう。**②**の規則性の発見と文字式の利用の問題では、7で割った余りに着目する曜日の考え方や、うるう年の回数を数えて文字式で表現する手順など、しっかりと振り返っておきましょう。**③**の空間図形の問題では、立方体を平面で切断したときの立体の体積や、切断される小立方体の個数の数え方についてきちんと復習しておきましょう。

小学校で学んだ算数と中学校・高校と学んでいく数学の違いは何でしょうか。算数と数学の大きな違いは、学ぶ目的にあります。

算数では、私たちが日常生活をしていく中で必要な、数量や図形についての基本的な知識や技能を身につけることに目的があります。つまり、場面に応じて問題を解いて答えを出す力が問われます。それに対して数学では、数量や図形についての概念や原理などの理解を深め、数学という学問を通して論理的に物事を考える力をつけることに目的があります。つまり、答えよりもそれを導くプロセスに重きが置かれるのです。

さらに、中学校と高校の数学の違いは何でしょうか。大きな違いの一つとして、学習内容が具体的であるか抽象的であるかということが挙げられます。

中学校では、算数から数学への移り変わりで、個々の問題を系統的に学ぶということを少しずつ学んでいきますが、高校では具体的な事柄を扱う問題は減り、抽象的な概念を扱っていくこととなります。ですから、中学校と同じように勉強していたのでは、高校では学習内容に追いつけなくなるおそれがあります。

新しい概念を学ぶ際でも、必ず必要となるのは、基礎的な計算力(例えば、四則演算や文字式、方程式など)です。この基礎的な力が身につけていなければ、高校で学習する数学を理解することは大変困難となります。計算力は演習量に比例しますので、計算が苦手なケアレスミスが減らない生徒は、今のうちから一つひとつ正しい計算方法を定着させておく必要があります。中1の基本的な内容こそ、数学で最も大切な内容であると言っても過言ではありません。

II. 高校受験・大学受験に向けて

高校受験・大学受験に向けて学習を進めていく上で、数学に関して最も重要なことは「基礎」を疎かにしないということです。ここでいう基礎とは、易しい事柄ということではなく、「起点となる考え方」ということです。

受験が近づくと、気が焦って問題を解いてはその解き方を覚える、という学習に走りがちですが、その方法だと全く同じ形式の問題にしか通用しません。まずは「正しい計算手順を身につける」「図や表、グラフを描いて考える」といった基本姿勢を日ごろの学習で地道に積み重ねることで身につけましょう。その上で、解法の考え方の根本を理解した学習を進めて行くことが重要です。どんな複雑な問題も、基礎の積み重ねであるということを肝に銘じて、学習を進めましょう。

国

語

現代文は読解の基本を徹底、幅広い知識を持つことが重要

I. 学習アドバイス

◇基礎

現代文：□

A の知識問題は漢字からの出題でした。間違えてしまった人はしっかり復習しましょう。

B は安西均の詩からの出題でした。むすこが少しずつ大人に近づいていく様子を、父親の視点から捉えて表現した作品です。問2の表現技法は知識問題なので間違えた人はよく復習しておいてください。

現代文：□

A で出題した口語文法は普段使っている日本語を体系的に考え直すよい機会です。分節は「ね」などを入れるとわかりやすくなります。間違えてしまった人は丁寧に復習してください。

B は真山仁の論説文からの出題でした。接続語の空欄補充問題は空欄前後の内容理解がポイントになります。

◇標準

現代文：□

A の知識問題は漢字からの出題でした。間違えてしまった人はしっかり復習しましょう。

B は小説の問題でした。物語・小説といった文学的文章は、あくまで客観的に読むことが大切です。ある人はこう感じるけれど、別の人はそうは感じない、というような内容は設問として成立しません。問われるのは文章内に根拠がある内容なのです。ですから、自分の感性にたよらず、思い込みにおちいらず、客観的に文章を読むことに努めましょう。

現代文：□

A は口語文法からの出題でした。間違えた人は良く復習しておいてください。

B は実用的文章からの出題でした。今回は食品ロスをテーマとした資料などの読み取り問題でした。複数の資料を横断的に見て解答する問題は、先に設問を見て何が問われているかを把握してから該当資料にあたるとよいでしょう。

◇難関

現代文：□

A の知識問題は口語文法からの出題でした。

B の小説は今村翔吾の小説からの出題でした。小説は感情移入してしまうと正解が見えにくくなってしまいます。あくまで客観的に読むことが大切です。ある人はこう感じるけれど、別の人はそうは感じない、というような内容は設問として成立しません。問われるのは文章内に根拠がある内容なのです。ですから、自分の感性にたよらず、思い込みにおちいらず、客観的に文章を読むことに努めましょう。自分がどう思うかではなく、登場人物がどう感じているか、それがどう表現されているかを冷静に見極めるようにしましょう。

現代文：□

A の知識問題は、熟語の構成や画数、部首に関する問題でした。

B の説明的文章は片田珠美の文章でした。説明的文章に苦手意識がある人は「接続語」と「指示語」を丁寧に押さえていくことが基本となります。この2点をあやふやにしたままで文章を読んでも、内容を正確に読むことはできません。間違えてしまった人は解答根拠がどこにあるかを一つひとつ探すようにしましょう。

制限時間内で読むには文章の話題、具体例、要旨を区別して読むことが大切です。その文章が、何について、どういうことを言おうとして、どういう例を挙げて説明しているのか、を読み取ることが説明文の読解になります。もちろん文章の内容が難しい場合もありますが、内容以前に、文章の読み方自体をしっかりと確立させることが重要なのです。本文を読むことと同じぐらい重要なのが、設問を読むことです。何について問っている問題なのかを正しくつかまなければ正解にたどりつくことはできません。設問の読解、選択肢の読解と、どこまでも「読む力」が要求されるのです。何を答えさせたいのかという、問題作成者の意図を正しく読める人が、国語で高得点を取る人であ

ると言ってもよいでしょう。

II. 高校受験・大学受験に向けて

■知識をつけよう！

漢字・語句の意味に始まり、四字熟語・慣用句・ことわざ・文法・敬語・文学史、さらには詩や古文の知識など、国語で覚えるべきことはたくさんあります。これらを幅広く身につけることで国語の得点力を確かなものにすることができます。まずは基礎的な知識を確認しましょう。その中で苦手な分野は集中して覚えるようにしてください。後回しにすると結局いつまでたってもやらないことが多いので、思い立ったときに始めましょう。

文法が苦手な人は、品詞の基礎から学習していきましょう。文法は規則なので、コツさえつかめれば必ずできるようになります。

■多くの問題に取り組もう！

積極的に様々な文章を読み、多くの問題を解くことを心がけましょう。国語を「どう勉強したらよいか」の答えは、「国語の問題を解く」ことの中にあります。国語力をつける方法はいろいろありますが、最終的には「自分で」考える以外にはないのです。

国語は「何かを習わないと次へ進めない」という部分が少ない教科です。古文・漢文など以外は高校や大学の入試問題にいつでも取り組むことができます。ですから、中学1年生が高校入試の問題を解いたり、中学生のうちから大学入試の問題を解いたりしても、何もおかしいことはありません。

■辞書を引こう！

言葉の知識を増やすことは、読む・書く・考えるために大切なことです。国語は語学の一つですから、わからない言葉を辞書で調べるのはあたりまえのことです。

自分ではわかっているつもり言葉でも、実は誤ってとらえている場合が想像以上に多いものです。こまめに辞書を引くことで自分の言葉の世界を広げていくことができます。

■本を読もう！

「本離れ」ということが言われるようになって

久しいですが、国語の学力と読書の習慣の関係は密接に結びついています。どちらが先かは別にして、本をよく読む人は国語ができることが多いのは確かでしょう。

本をよく読むことの利点は様々ですが、まずはたくさんの言葉を知ることができることが挙げられます。私たちはほとんどの言葉を無意識のうちに覚えていきますが、言葉に触れる機会が多いほど、覚える言葉の数も比例して多くなります。

また、本をたくさん読むと、読むスピードが速くなります。読む速度が速いほど、本文も問題文も読む時間が短くて済むので、その分考える時間にまわすことができます。

本を読む習慣がある人には、ジャンルにこだわらず様々な文章を読むことをすすめます。中高生向けに書かれた新書などにも手をのばしてみましょう。

本を読むのが苦手な人は、まずは手近な本から読んでみましょう。図書館や図書室で借りてみる、家にある読んだことのない本を読んでみる、その第一歩が大切です。

成績分析データ

(中1生部門)

◆設問別正答率: 英語

レベル	大問	小問	解答番号	出題項目①	出題項目②	出題項目③	配点	正解	正答率
基礎	-	A 1	1	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	4	4	95.2%
		A 2	2	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	4	3	73.0%
		A 3	3	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	4	2	89.3%
		A 4	4	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	4	3	66.6%
		A 5	5	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	4	1	78.3%
標準	-	B 1	6	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	2	45.4%
		B 2	7	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	3	37.0%
		B 3	8	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	1	78.2%
		B 4	9	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	1	76.7%
		B 5	10	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	4	34.7%
難関	-	C 1	11	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	3	38.0%
		C 2	12	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	4	35.4%
		C 3	13	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	4	79.4%
基礎	1	1	14	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語(lake)	3	1	64.5%
		2	15	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語(peach)	3	3	86.5%
		3	16	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語(table)	3	1	63.8%
		4	17	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語(night)	3	2	83.2%
		5	18	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語(chair)	3	1	57.4%
		6	19	文法・語法の知識	空欄補充問題	会話表現(Good luck.)	3	1	80.9%
		7	20	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語(difficult)	3	2	62.2%
		8	21	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語(ride)	3	2	67.8%
	2	1	22	英文読解	チラシの読み取り	計算問題	5	3	53.9%
		2	23	英文読解	チラシの読み取り	内容理解	5	2	63.9%
3ア		24	英文読解	チラシの読み取り	正誤問題	2	2	74.9%	
3イ		25	英文読解	チラシの読み取り	正誤問題	2	1	63.6%	
3ウ		26	英文読解	チラシの読み取り	正誤問題	2	2	67.2%	
標準	1	1	27	文法・語法の知識	空欄補充問題	代名詞(I do)	3	3	90.5%
		2	28	文法・語法の知識	空欄補充問題	be動詞(are)	3	1	30.7%
		3	29	文法・語法の知識	空欄補充問題	否定文(don't)	3	3	40.9%
		4	30	文法・語法の知識	空欄補充問題	疑問詞(What is)	3	1	52.4%
		5	31	文法・語法の知識	空欄補充問題	疑問文(Are)	3	1	90.9%
		6	32	文法・語法の知識	空欄補充問題	熟語(listen to)	3	3	72.4%
		7	33	文法・語法の知識	空欄補充問題	3人称単数現在(uses)	3	3	76.1%
		8	34	文法・語法の知識	空欄補充問題	熟語(a lot of)	3	4	61.7%
		9	35	文法・語法の知識	空欄補充問題	形容詞(friendly)	3	2	77.8%
		10	36	文法・語法の知識	空欄補充問題	季節(winter)	3	4	87.3%
2	1	37	英文読解	メールの読み取り	内容理解	5	2	63.7%	
	2	38	英文読解	メールの読み取り	内容理解	5	1	71.0%	
	3	39	英文読解	メールの読み取り	内容理解	5	4	51.7%	
	4	40	英文読解	メールの読み取り	内容理解	5	2	75.0%	
	5	41	英文読解	メールの読み取り	内容理解	5	4	53.1%	
難関	1	1	42,43	文法・語法の知識	整序英作文	What color is ~	5	1,3 [完答]	46.2%
		2	44,45	文法・語法の知識	整序英作文	修飾語の順序	5	3,2 [完答]	47.6%
		3	46,47	文法・語法の知識	整序英作文	修飾語(very large)	5	1,3 [完答]	80.5%
		4	48,49	文法・語法の知識	整序英作文	接続詞(or)	5	4,1 [完答]	67.7%
		5	50,51	文法・語法の知識	整序英作文	助動詞(Can you)	5	4,3 [完答]	71.1%
	2	1	52	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	5	1	44.1%
		2	53	英文読解	説明文の読み取り	グラフの読み取り	5	3	61.5%
		3	54	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	5	2	68.8%
		4	55	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	5	4	48.2%

◆設問別正答率: 数学

レベル	大問	小問	解答番号	出題項目①	出題項目②	出題項目③	配点	正解	正答率	
基礎	1	(1)	ア	数と式・データの活用	数と式	正負の数の計算	6	2	96.3%	
		(2)	イ	数と式・データの活用	数と式	正負の数の計算	6	3	87.7%	
		(3)	ウ	数と式・データの活用	数と式	最大公約数	6	3	89.0%	
		(4)	エ	方程式・比例と関数	1次関数	速さと道のり	6	4	98.2%	
		(5)	オ	数と式・データの活用	数と式	文字式の計算	6	1	68.6%	
		(6)	カ	数と式・データの活用	数と式	文字式の表し方	6	5	79.3%	
	2	(1)	ア	数と式・データの活用	場合の数	総当たり戦	6	3	79.1%	
		(2)	イ	方程式・比例と関数	比例・反比例とその応用	割合から人数を計算	6	3	90.3%	
		3	(1)	ア	図形	平面図形	直角三角形の面積	6	2	83.6%
(2)	イ		図形	空間図形	立方体の体積	6	3	91.2%		
標準	1	(1)	ア	数と式・データの活用	数と式	正負の数の計算	6	4	64.5%	
		(2)	イ	数と式・データの活用	データの活用	表の読み取り	6	2	80.6%	
		(3)	ウ	方程式・比例と関数	1次関数	正方形の辺上に並ぶ石の個数	6	5	51.7%	
		(4)	エ	数と式・データの活用	場合の数	4色の選び方の総数	6	3	54.2%	
		(5)	オ	図形	空間図形	パウムクーヘン(円柱)の体積	6	4	58.3%	
	2	(1)	ア	数と式・データの活用	正負の数とその応用	3歩前進2歩後退ゲーム	3	1	77.5%	
		(1)	イ	数と式・データの活用	正負の数とその応用	3歩前進2歩後退ゲーム	3	1	79.3%	
		(1)	ウエ	数と式・データの活用	正負の数とその応用	3歩前進2歩後退ゲーム	3	-4	74.6%	
		(1)	オ	数と式・データの活用	正負の数とその応用	3歩前進2歩後退ゲーム	3	6	78.3%	
		(2)	カ	数と式・データの活用	正負の数とその応用	3歩前進2歩後退ゲーム	3	0	71.1%	
		(2)	キ	数と式・データの活用	正負の数とその応用	3歩前進2歩後退ゲーム	3	5	66.7%	
		(3)	ク	数と式・データの活用	正負の数とその応用	3歩前進2歩後退ゲーム	3	9	36.9%	
		(3)	ケ	数と式・データの活用	正負の数とその応用	3歩前進2歩後退ゲーム	4	5	36.3%	
		3	(1)	ア	図形	平面図形	長方形の面積	3	2	87.4%
	(1)		イ,ウ	図形	平面図形	長方形の面積	3	2,3	52.6%	
	(1)		エ	図形	平面図形	長方形の面積	3	3	47.7%	
	(1)		オ,カ	図形	平面図形	長方形の面積	4	1,4	43.3%	
	(2)		キ,ク	図形	平面図形	正方形の面積	3	3,8	20.5%	
	(2)		ケコ,サシ	図形	平面図形	正方形の面積	3	25,12	12.7%	
	(2)		スセ	図形	平面図形	正方形の面積	3	36	12.9%	
	(2)		ソタチツ	図形	平面図形	正方形の面積	3	1296	11.9%	
	難関	1	(1)	アイ	方程式・比例と関数	比例・反比例とその応用	割合の計算	8	28	15.2%
			(2)	ウエ	図形	平面図形	おうぎ形の面積	8	12	31.3%
			(3)	オ,カ	数と式・データの活用	データの活用	平均値と中央値	8	2,4	36.9%
		2	(1)	ア	方程式・比例と関数	規則性の発見と文字式の利用	日付・曜日の計算	2	1	76.4%
			(1)	イ	方程式・比例と関数	規則性の発見と文字式の利用	日付・曜日の計算	2	7	37.2%
			(1)	ウ	方程式・比例と関数	規則性の発見と文字式の利用	日付・曜日の計算	2	5	34.0%
(2)			エ	方程式・比例と関数	規則性の発見と文字式の利用	日付・曜日の計算	3	5	47.8%	
(3)			オカキ	方程式・比例と関数	規則性の発見と文字式の利用	日付・曜日の計算	2	123	36.8%	
(3)			ク	方程式・比例と関数	規則性の発見と文字式の利用	日付・曜日の計算	2	2	24.7%	
(3)			ケ	方程式・比例と関数	規則性の発見と文字式の利用	日付・曜日の計算	2	1	12.4%	
(3)		コ	方程式・比例と関数	規則性の発見と文字式の利用	日付・曜日の計算	3	1	9.4%		
3		(1)	アイウ,エ	図形	空間図形	立体の体積	3	375,4	13.3%	
		(2)	オ	図形	空間図形	立体の個数	2	9	5.4%	
		(2)	カキ	図形	空間図形	立体の個数	3	20	2.4%	
		(3)	ク	図形	空間図形	立体の個数	2	9	2.5%	
		(3)	ケコ	図形	空間図形	立体の個数	2	12	6.3%	
		(3)	サシ	図形	空間図形	立体の個数	2	13	2.1%	
(3)		スセ	図形	空間図形	立体の個数	4	55	0.8%		

◆設問別正答率：国語

レベル	大問	小問	解答番号	出題項目①	出題項目②	出題項目③	配点	正解	正答率
基礎	1	A (1)	1	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「映」の字の問題	3	1	70.8%
		A (2)	2	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「収」の字の問題	3	3	95.1%
		A (3)	3	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「訪」の字の問題	3	4	88.4%
		A (4)	4	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「揮」の字の問題	3	2	93.5%
		A (5)	5	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「銭」の字の問題	3	3	47.4%
		B 一	6	文学的文章	空欄補充問題	空欄Aにあてはまる語	5	2	66.6%
		B 二	7	文学的文章	表現技法についての問題	傍線部Bの表現技法	5	1	58.4%
	B 三	8	文学的文章	内容把握問題	傍線部Cの内容把握	5	3	40.9%	
	2	A (1)	9	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	文節の数	3	3	65.8%
		A (2)	10	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	文節の数	3	3	26.9%
		A (3)	11	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	文節の数	3	2	27.7%
		B 一	12	評論・実用文	接続語の問題	空欄Aにあてはまる語	7	1	88.9%
		B 二	13	評論・実用文	内容把握問題	傍線部Bの内容説明	7	4	48.3%
		B 三	14	評論・実用文	内容把握問題	傍線部Cの内容把握	7	2	44.6%
標準	1	A (1)	15	漢字・語彙・文法・文学史	四字熟語の問題	「誠心誠意」の字の問題	3	2	66.0%
		A (2)	16	漢字・語彙・文法・文学史	四字熟語の問題	「無病息災」の字の問題	3	4	67.2%
		A (3)	17	漢字・語彙・文法・文学史	四字熟語の問題	「起承転結」の字の問題	3	1	70.5%
		A (4)	18	漢字・語彙・文法・文学史	四字熟語の問題	「晴耕雨読」の字の問題	3	1	45.2%
		A (5)	19	漢字・語彙・文法・文学史	四字熟語の問題	「死亡事故」の字の問題	3	3	90.9%
		B 一	20	文学的文章	空欄補充問題	空欄Aにあてはまる語	6	2	89.9%
		B 二	21	文学的文章	心情把握問題	傍線部Bの心情説明	7	2	15.7%
		B 三 X	22	文学的文章	人物像・心情把握問題	空欄Xにあてはまる人物像説明	6	1	72.1%
	B 三 Y	23	文学的文章	人物像・心情把握問題	空欄Yにあてはまる心情把握	6	3	74.9%	
	2	A (1)	24	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	単語の数	3	4	59.8%
		A (2)	25	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	単語の数	3	2	33.0%
		A (3)	26	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	単語の数	3	3	35.1%
		B 一	27	評論・実用文	資料の読み取り	資料1の読み取り	7	1	59.2%
		B 二 B	28	評論・実用文	資料の読み取り	空欄Bにあてはまる資料内容	8	3	36.8%
B 二 C		29	評論・実用文	資料の読み取り	空欄Cにあてはまる意見	8	4	71.1%	
B 三	30	評論・実用文	内容把握問題	複数の資料を読み取って判断	8	1	53.0%		
難関	1	A (1)	31	漢字・語彙・文法・文学史	言語事項	連文節の働き	3	4	25.9%
		A (2)	32	漢字・語彙・文法・文学史	言語事項	連文節の働き	3	1	42.2%
		A (3)	33	漢字・語彙・文法・文学史	言語事項	連文節の働き	3	2	65.7%
		B 一	34	文学的文章	内容説明問題	傍線部Aの内容説明	5	2	69.6%
		B 二	35	文学的文章	内容説明問題	傍線部Bの内容説明	5	4	70.9%
		B 三	36	文学的文章	心情把握問題	傍線部Cの心情説明	5	1	58.3%
		B 四	37	文学的文章	心情把握問題	登場人物の心情説明	6	2	57.7%
	2	A (1)	38	漢字・語彙・文法・文学史	熟語の音訓・漢字の総画数・部首	音訓の組み合わせ	3	2	29.2%
		A (2)	39	漢字・語彙・文法・文学史	熟語の音訓・漢字の総画数・部首	漢字の総画数	3	1	51.7%
		A (3)	40	漢字・語彙・文法・文学史	熟語の音訓・漢字の総画数・部首	漢字と部首の組み合わせ	3	4	41.2%
		B 一	41	評論・実用文	内容把握問題	傍線部Aの内容把握	5	4	36.0%
		B 二	42	評論・実用文	接続語の問題	空欄にあてはまる語	5	1	81.4%
		B 三	43	評論・実用文	内容把握問題	筆者の考えに合致しないもの	5	3	35.1%
		B 四	44	評論・実用文	内容合致問題	筆者の主張と合致するもの	6	1	40.1%